

平成 27 年度針尾保育園事業報告書

1 保育所の運営

(1) 定員 80 名

(2) 年齢別・月別入所児童数 (各初日現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
乳児	9	9	9	10	11	13	14	15	16	17	17	17	157
1～2歳児	28	29	28	28	28	29	29	30	30	31	31	31	352
3歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
4歳児以上	30	30	30	30	30	30	30	30	30	32	32	32	366
計	79	80	79	80	81	84	85	87	88	92	92	92	1019

(3) 職員数 平成 27 年度初 17 名 平成 27 年度末 19 名

(4) 職員の異動等

① 採用

年月日	職名	氏名	年齢	資格	備考
H27.9.1	常非保育士			保育士資格	

② 異動

年月日	職名	氏名	年齢	資格	備考

③ 退職

年月日	職名	氏名	年齢	資格	備考
H28.3.31	常非保育士			保育士資格	

(5) 職員会議の開催状況

基本的にお誕生会の日の午後からと他必要に応じ月 2 回以上の職員会議を行った。保育計画・内容等の確認や連絡を含め PDCA サイクルを大切にし、より発展した会議になる様にした。また児童個別のケース検討会を行うことで全職員が全園児の保育を担っている体制を再確認した。更に給食内容検討会も月 1 回行い、食育にも結びつけた。職員会議の内容は会議録として記し全職員に回覧、周知した。

2 保育の実施状況

保育課程及び指導計画に基づき日々の保育を実施した。更に当保育園の実情に応じて様々な行事や交流、連携をはかり保育を展開した。ただ保護者の多様化に伴い支援の在り方が難しくなってきた。

3 外部講師の指導状況

指導内容	講師名	指導回数 (月・週指導回数)
幼児体育指導		毎週木曜日午前 10 時より 年間 28 回
漢字保育指導		年 8 回 午前 9 時 30 分より

4 年間行事の実施状況

実施年月日	行事	実施年月日	行事
H27.4.6	バスイク 松浦公園 (桜・菊組)	11.26	内科健診
4.8	子ども花まつり (桜・菊組)	11.27	交通安全教室
4.17	お誕生会 花まつり	11.28	バスイク ハウステンボス周辺 (菊組)
4.25	歓迎遠足	12.2~4	作品展
5.7	大島マーチング (桜・菊組)	12.12	餅つき大会
5.8	バスイク 鯉のぼり見学 (桜・菊組)	12.16	バスイク ルビニ保育園へ (桜組)
5.19	お誕生会	12.17	お誕生会
5.22	大島マーチング (桜・菊組)	H28.1.9	5カ園合同カラダ大会 (桜組)
5.23	バスイク 第2 西海橋へ (百合組)	1.13	マラソン大会
5.27	バスイク 茶市見学 (桜・菊組)	1.19	お誕生会
6.4	歯科健診	2.3	お誕生会 節分集会
6.8	芋さし	2.6	お遊戯会
6.17	お誕生会	2.23	5カ園合同サッカー大会
6.19	バスイク 西海橋公園 (百合組)	2.25	交通安全教室
6.20	バスイク 花高公園 (桜・菊組)	2.27	バスイク 西海橋公園 (百合組)
6.25	内科健診	3.1	お誕生会 ひな祭り集会
7.2	相浦プールへ (桜・菊組)	3.2	針尾小5年生との交流 (桜組)
7.3	大島マーチング (桜・菊組)	3.4	交通公園へ (桜組)
7.6	お誕生会 七夕集会	3.13	針尾地区うず潮祭り (桜組)
7.9	相浦プールへ (桜・菊組)	3.19	卒園式
7.17	交通安全教室	3.22	買い物体験 (桜組)
7.18	夏祭り	3.23	カレー作り体験 (桜組)
7.24	バスイク 無窮洞 (百合組)	3.30	バスイク JR 乗車体験 (桜組)
7.29	スイカ狩り (桜・菊組)		
8.17	お誕生会		
9.4	大島マーチング (桜・菊組)		
9.6	針尾地区運動会参加 (桜・菊組)		
9.16	お誕生会		
9.30	バスイク 西海橋公園 (桜・菊組)		
10.10	運動会		
10.16	お誕生会		
10.18	針尾地区敬老会参加 (桜・菊組)		
10.31	鍛錬遠足		
11.6	芋掘り		
11.18	お誕生会		
11.25	バスイク 西海橋公園 (百合組)		

5 職務分担表（平成 27 年度最終版）

職名及び氏名	職 務 内 容	
園長 古峨 知都子	1 理事会の決定事項の執行 2 運営管理(人事・労務・施設・防火) 3 保育業務の管理(保育課程の作成)	4 財務管理 5 職員の資質向上(研修) 6 関係機関、保護者会等との連携及び地域活動
主任保育士	1 園長の補佐 2 職員相互の連携 3 保育課程の作成及び保育内容の指導助言 4 園内研修の企画及び指導	5 園行事に関する計画及び指導 6 保健衛生に関する計画及び指導 7 給食に関する助言指導 8 職員会議の計画と実施
保育士 共通事項	1 指導計画の作成 2 保育実務 3 保育に関する記録 4 園児の健康と安全管理	5 調理員との連携 6 保護者との連絡及び指導 7 園だよりの作成
保育士	*桜組の担任	
保育士	*菊組の担任	
保育士	*百合組の担任	
保育士	*薔薇組の担任	
保育士	*堇組の担任	
看護師	*蒲公英組の担任	
保育士	1 園舎内外の掃除点検	2 共通遊具の整理、保存
保育士	1 保育材料に関すること	2 図書管理
保育士	1 交通安全及び避難訓練に関すること	2 備付物品に関すること
看護師	1 保健衛生に関すること 2 医薬品の整備・保管	3 健康診断及び歯科健診、ぎょう虫・尿検査に関すること 4 衛生推進に関すること
調理員	1 検便に関すること	
保育士	1 心の保育に関すること	
保育士	1 食育に関すること	
調理員	1 献立の作成及び給食材料の発注・検収 2 給食人員の把握 3 調理・配膳	4 炊具、食器の保管 5 給食事務 6 園舎内外の清掃、整頓に関すること
用務員	1 園児バス運転に関すること	2 園の用務に関すること
嘱託医	1 園児及び職員の健康診断	2 園児及び職員の健康に関する指導
嘱託歯科医	1 園児の歯の健診	2 園児及び職員の歯の健康に関する指導

6 施設等の整備状況

(1) 施設の改築・修繕（100万以上）

年月	工事名	金額（円）
	なし	

(2) 固定資産物品（10万以上）の購入

年月	物品名	金額（円）
	なし	

7 保育所の自己評価

(1) 職員の自己評価

保育の質の向上を図るため、自らの行う保育について常に子どもの視点に立って自己評価を行なった。

○自己評価（個人）年2回に分けて行った。

- ・今年度目標
- ・希望研修等
- ・前半評価（10月まで）
- ・後半目標
- ・年間評価表
- ・来年度目標

(2) 保育課程等の自己評価

児童福祉施設最低基準第36条の趣旨を踏まえ、地域の実情や保育所の実態に照らしあわせ年度末に職員一人ひとりが保育課程を見直した。その後クラス単位で評価し直し最終的に施設長の責務のもと保育所全体への評価につなげた。評価の結果をふまえ、当保育所の保育の内容の改善を図り平成27年度の保育課程に反映した。

8 職員の研修参加状況

年月日	研修会名	参加者名
H27.4.17	食育研修会	
5.11	初任者研修会	
5.21	給食部会研修会	
5.27	定時総会	
6.2	保育研修会	
6.24	保育所長研修会	
6.26	調理師研修会	
7.9	保育士研修会Ⅱ	
8.3～4	夏期指導者研修会	
8.7	主任保育士研修会	
8.29～30	長崎教区仏教保育講座	
9.3	保育士研修会Ⅲ	

9.10	安全運転管理者講習	
9.29	食育実践者研修会	
10.5	保育所長研修会Ⅱ	
10.13	調理担当者実技研修	
10.24	給食担当者研修会	
10.29	看護師研修会	
11.6	給食施設従事者食品衛生講習会	
11.20	新要録様式説明会	
11.27	保育研修会Ⅳ	
12.7	初任者研修会Ⅱ	

◎針尾福祉会主催の研修実施状況

8.6 異文化理解講座

年8回 漢字保育園内研修

9 苦情処理受付状況

(1)4歳女児 母親より

子どもの事を相談したのに対応が遅く不信感が募った。

◎上記に対する対応

対応が遅くなった事をお詫びし、申し出等は全職員に周知し徹底し、子ども達の状況を適時判断しつつ解決にあたる旨お伝えしご理解いただいた。

(2)0歳女児 父親より

持ち物の返却ミスが続いた。手をかけてもらっていないのでは？

◎上記に対する対応

ミスが続いてしまった事をお詫びし職員間で話し合った上なるべく返却漏れがないよう気をつけると共に降園時に保護者の方と一緒に確認するようにした。

(3)4歳男児 祖父より

朝の受け入れの際、保育士の対応が遅かった。

◎上記に対する対応

不快な思いをさせた事をお詫びし、4月からは時間帯を限り保育室に連れて来ていただき受け入れをする様、改善をはかりご理解をいただいた。